



広栄化学工業株式会社

KOEI CHEMICAL COMPANY, LIMITED

平成20年度入社式 長尾社長 挨拶

当社は2006年度までに「持続的成長が可能な事業体質の確立」を一応達成したのを受けて、2007年度から始まる新たな中期経営計画を策定しました。利益の上がる強靱な事業体質の基礎の上に、研究開発の成果を糧に、健全に成長する高収益の優良会社を目指したチャレンジがすでに始まっています。2007年度は昨日締められたわけですが、新製品開発を推進力にして、会社の業績は想定以上の結果を残せる見込みです。今後とも研究開発力の強化が会社の成長を牽引してくれるのは間違いありません。こうした状況下、はつらつと若くて優秀な研究者の皆さんをお迎えできたのは、大変喜ばしく、会社が皆さんに期待するところは大変に大きいということをご理解いただけたと思います。

さて当社は昨年6月に創業90周年を迎えました。この間山あり谷ありの90年でしたが、50年ほど前に当社は第二の創業期を迎えています。現在当社のコア事業となっている製品群がいずれもこの時期に事業化されたのです。そして今、当社は発祥の地である大阪を離れ、千葉に製造と研究の拠点を集中しようとしています。またイオン液体や有機金属錯体などの新しいコア事業を確立しようとしています。これらをやり切り、高収益の優良会社になれば、30年後、50年後の後輩たちは振り返って21世紀初めは広栄の第三の創業期であったと思い起こすことになるでしょう。皆さんはそうした壮大な事業に参加するのだということを心に刻んでいただきたいと思います。

今日から社会人として羽ばたかれる皆さんにはなむけのことばを贈りたいと思います。「夢はかなう、かなうほどに強く思い続けられれば、夢は必ずかなう」ということです。逆に夢を思い続けなければ、おそらく何事もなしえないということです。もちろん思うだけではなく、「知恵を絞り、汗をかく」ことも大切です。「知恵を絞る」とは、どんな困難にぶつかっても考え抜いて打開の糸口をつかむこと、「汗をかく」とは、横着をしないで仕事を愚直にやりきることです。皆さんが会社で良い仕事をするために、「夢を強く思い続ける」「知恵を絞り、汗をかく」ということを心構えのひとつとしていただければ幸いです。

緊張して不安一杯ではないかと想像しますが、広栄では皆さんを楽しみに待っています。既に皆さんはイントラネット上に大きな写真入りで紹介されています。先輩・上司と大いに交わって、皆さんが一日も早く会社生活に慣れ、それをエンジョイしながら持てる力を存分に発揮してくれることを期待しています。

本日は本当におめでとうございました。